

WANTED

特定外来生物



特定外来生物で樹木を衰弱させ、枯死や落枝、倒木等の発生をおこします。
体長25mm〜50mm程の全体に光沢のある黒色で胸部(首)が赤色をしています。



フラス(幼虫のフンと木くずが混ざったもの)が排出される

クビアカツヤカミキリ
発見したら

市役所へ
通報
その場で
駆除を

特定外来生物

詳しくはこちら



河内長野市内
の桜を守ろう



罪状 サクラ、モモ、ウメ、カキなど多くの樹木に寄生し、樹木を枯死させている。
成虫の特徴 前胸が赤く、長い触角、全身は艶のある黒色。成虫は6月ごろから8月にかけて出現。
幼虫の特徴など 幼虫は、樹木の中で2〜3年過ごす。樹木を食い荒らし、寄生された樹木が弱り枯死させてしまうことがある。寄生された樹木には、フラスと呼ばれる大量のひき肉のような木くずがある。
原産国 原産国は中国、台湾、朝鮮半島、ベトナム北部など。日本にはもともといない昆虫で、特定外来生物に指定されている。

お問い合わせ先：河内長野市環境経済部 環境政策課 電話：0721-53-1111
ホームページアドレス：https://www.city.kawachinagano.lg.jp/soshiki/14/1857.html